



守ります！ 私たちの村を

思わぬ 11 月早々の積雪の中、火災防御訓練が行われました。(11 月 10 日)

Main Contents

<主 な 内 容>

- 村政進展の功績をたたえ表彰
..... 2 ~ 3
- 西郷第二中学校創立 55 周年
..... 4 ~ 5

村政発展の 功績をたたえ表彰



受賞された皆さん、おめでとうございます。

平成十四年度表彰状と感謝状贈呈式

文化、産業、教育の振興及び村政進展に尽力、貢献した個人や団体に贈られる「西郷村表彰状並びに感謝状贈呈式」が十一月三日役場議場で行われました。

式では、佐藤村長が式辞を述べた後、受賞者一人ひとりに功績をたたえる賞状と記念品が贈られました。

功 労 賞

須藤 正一 【後 原】

村議会議員を十二年以上在職し、村政発展と住民福祉の向上に功労。

白岩 榮一 【原 田】

長年にわたり統計調査員を務められ、国勢調査等の各種

統計業務に従事し、また、村統計調査員協議会長を務めら

れるなど、統計普及事業に貢献。

長年にわたり統計調査員を務められ、国勢調査等の各種

統計業務に従事し、統計普及事業に貢献。

和知恵二郎 【新 宿】

鈴木清一 【長 坂】

岩坂 歳一 【伯母沢】

鶴見 三郎 【上野原】

持田 冠児 【口 無】

田邊 敏捷 【間ノ原】

菊川 作一 【馬場坂】

長年にわたり統計調査員を務められ、国勢調査等の各種

統計業務に従事し、統計普及事業に貢献。

統計業務に従事し、統計普及事業に貢献。

善行賞

感謝状

菊地正實 【青森県】
児童教育振興のため寄付。

上原清善 【沖縄県】
教育振興のため寄付。

山縣民敏 【東京都】

老人福祉の向上のため寄付。

中村一則 【神奈川県】
故人の遺志により教育振興のため寄付。

日本伸管株式会社
代表取締役社長
細沼哲夫

鈴木和一 【山下】
故人の遺志により地域福祉の向上のため寄付。

【埼玉県】
産業振興のため寄付。

芳賀医院

西郷村花の会
代表 坂井周平 【横川】

【豊作東】

鈴木文雄 【向原】
秋山俊昭 【折口原】
橋本龍三 【大平】
小林 節 【芝原】
菊池正夫 【追原】
藤澤正文 【茂助屋敷】
近藤幸江 【関根】
鈴木光蔵 【関屋】
鈴木長富 【日照田】
中村トキ子 【上野原】
皆川甲子夫 【上野原】
尾股完治 【赤淵】
橋本清志 【原中】
小針悦也 【米村】
鈴木源一 【向山】
鈴木市郎 【風吹】
池田有次 【杉山前】

芳賀信義

【上野原】

多年にわたり歯科予防事業の充実のためブラッシング指導用歯ブラシを寄贈。

陣野原義徳 【風吹】
長年にわたり西郷村指定重要文化財「笠松」周辺の草刈り及び清掃作業を行っており、文化財保護に務めている。

鈴木義則

【米村】

近藤守良 【本郷腰巻】

陣野原義徳

【風吹】

小針 學

【沼田】

社会福祉協議会に対し、故人の遺志により福祉の向上のため寄付。

陣野原義徳

【風吹】

藤井喜尋

【折口下】

社会福祉協議会に対し、自営「はぶと治療院」開業十周年を記念して、福祉の向上のため寄付。

陣野原義徳

【風吹】

円谷文雄

【折口原】

社会福祉協議会に対し、自営「はぶと治療院」開業十周年を記念して、福祉の向上のため寄付。

陣野原義徳

【風吹】

中村義一

【大清水】

社会福祉協議会に対し、自営「はぶと治療院」開業十周年を記念して、福祉の向上のため寄付。

陣野原義徳

【風吹】

秋山 登

【葎ノ目】

社会福祉協議会に対し、自営「はぶと治療院」開業十周年を記念して、福祉の向上のため寄付。

陣野原義徳

【風吹】

今井 康

【上堀川】

社会福祉協議会に対し、自営「はぶと治療院」開業十周年を記念して、福祉の向上のため寄付。

陣野原義徳

【風吹】

鈴木英司

【森前】

社会福祉協議会に対し、自営「はぶと治療院」開業十周年を記念して、福祉の向上のため寄付。



▲佐藤村長から一人ひとりに授与



▲謝辞を述べる鶴見三郎さん



▲表彰を受ける受賞者

校歌

草野心平 作詞
藤井凡大 作曲

一、
芝草の希望ヶ丘に
われらたてば

那須山に 白き雲沸き

連峯は 高く雄々しく

その如く われらこぞりて

理想の旗を 高くかかげん

西郷 われらが母校

西郷

二、

芝草の希望ヶ丘に

われらたてば

学び舎に 光ぞそそぐ

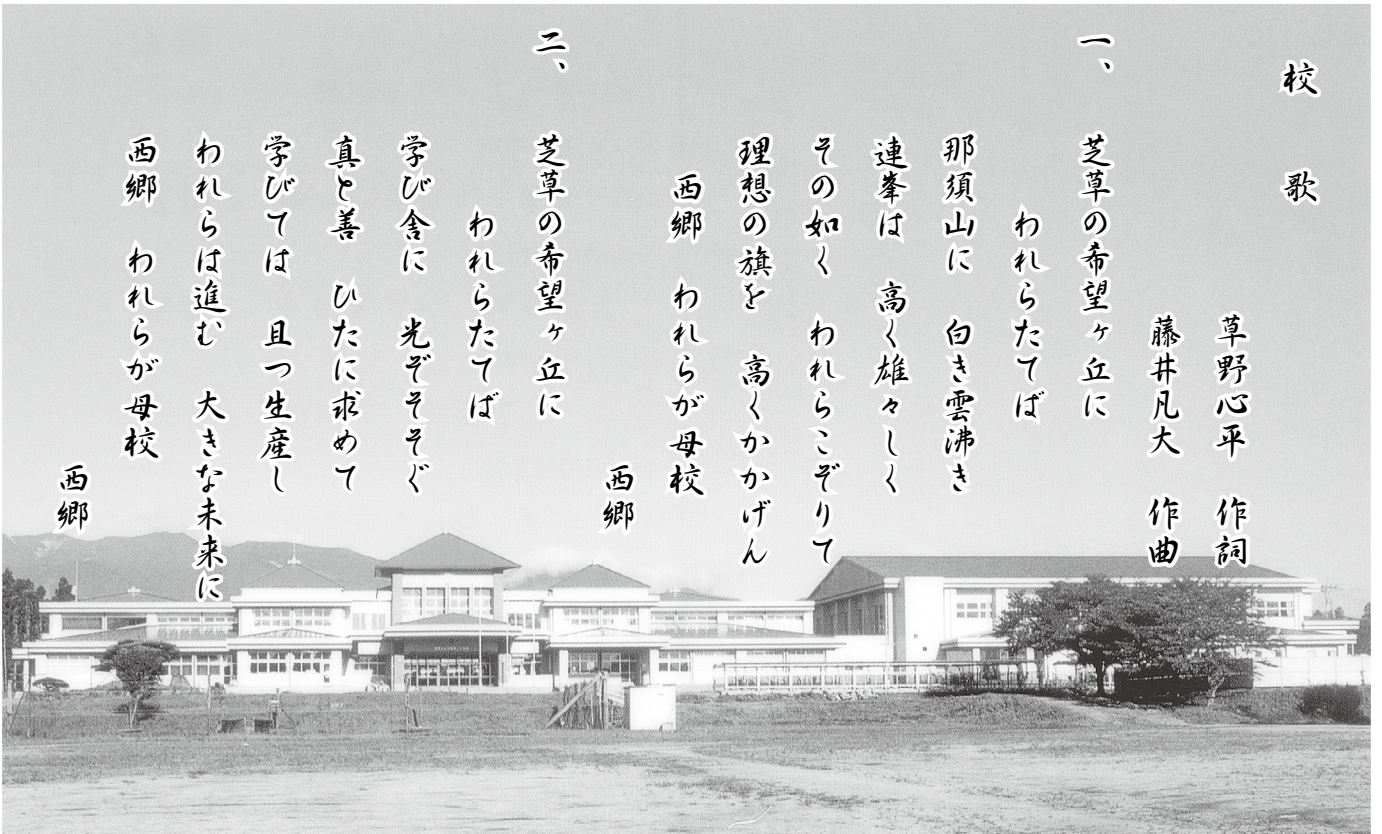
真と善 ひたに求めて

学びては 且つ生産し

われらは進む 大きな未来に

西郷 われらが母校

西郷



▲那須連峰を背に



◀新しい講堂
で行われた式典



希望ヶ丘に見守られ

創立五十五周年記念式典開催《十月十九日》

草野心平作詞の校歌を歌い、希望ヶ丘に見守られてきた西郷第二中学校で、西郷第二中学校及び西郷第二中学校創立五十五周年記念事業実行委員会が主催する記念式典が開催されました。

本来なら五十周年記念として区切りをつけて開催しますが、校舎をはじめとする学校施設の完成を待っての開催となりました。

この日は、朝早くから実行委員をはじめ歴代の校長先生、PTA会長、関係者らが一同に集まり、なつかしさと喜びの式典となりました。



初期校舎（昭和 23 年～ 42 年）

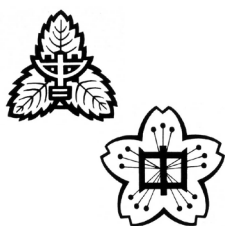
五十五年の歴史を 振り返る



旧校舎（昭和 42 年～平成 11 年）

一 沿革一

- 昭和 22 年 4 月 25 日 本校創立（小田倉小学校併置）
- 昭和 23 年 新校舎移転（3/1）
西郷第二中学校 P T A 創立、同窓会創立
校舎竣工式（5/6）
- 昭和 27 年 校章及びバッチ制定
- 昭和 32 年 校歌制定
- 昭和 34 年 希望ヶ丘建碑（第 8 回卒業生）
- 昭和 39 年 校旗制定（西二中同窓会）
- 昭和 41 年 新校舎完成 校舎総面積 2,805 m²
- 昭和 51 年 希望ヶ丘記念碑建立
創立 30 周年記念誌発行
- 昭和 63 年 正面玄関・校名と校章の取付
- 平成 11 年 新校舎完成
- 平成 14 年 新講堂完成
創立 55 周年記念式典（10/19）
創立 55 周年記念誌発行



▲昭和 26 年までの校章（左）と昭和 27 年～現在の校章



現在の校舎と校庭
（写真撮影／国際総合企画株式会社）



55 周年を記念して刊行された記念誌。第 1 回から現在までの卒業生が掲載され、西二中で販売しています。

第 3 回卒業生の集合写真▶



「秋の叙勲」

受章

おめでとうございます

☆勲五等瑞宝章

山崎 高雄さん (72歳)

保護司



☆勲六等瑞宝章

鶴見 三郎さん (75歳)

統計調査員



◇経歴

昭和四十六年から保護司となり、三十年にわたり更正保護活動に尽力

【喜びの一言】

対象者の自立更正が一番の励みであり、これからは保護活動に努力したい。

◇経歴

昭和二十七年から各種統計調査に携わり、五十年の長きにわたり調査員として正確なデータの収集に尽力

【喜びの一言】

感無量です。調査に協力していただいた方々に感謝しています。

福島県統計協会

名誉会長賞受賞

十月二十四日、二本松市民会館で開催された、第五十一回福島県統計大会において、本村の統計調査員後藤源一さんら七名の方が統計功労者として、福島県統計協会名誉会長賞を受賞されました。

これは、迅速かつ正確な統計情報の提供と長年にわたり統計の発展に尽力をされた功績が認められたものです。

《受賞者》後藤源一、真船光廣、菊地征吉、斎藤義二、高木信嘉、添田賢治、秋山義春（敬称略）



▶表彰状を受けとる後藤氏

▼西郷村統計調査員の皆さん



「税に関する作文」コンクール

全国納税貯蓄組合連合会優秀賞

福島県知事賞

矢吹明里さん（西二中）

「税に関する作文」コンクールで、矢吹明里さん（西二中）が全国納税貯蓄組合連合会優秀賞並びに福島県知事賞を受賞しました。

県内では百二十三校四千三百八点の応募があり、その中での受賞となりました。作品は、ヨーロッパと日本の税とその使われ方を比べ、お互いの国の良い点を認め、日本の税の使い方をもっと良いものにしていこうと提案している内容です。思ったこと、感じたことを素直に表現した作品で、明里さん自身も受賞をとて喜んでいました。

世界で税を良い物に

「えっ、二五パーセントの税なんてあるの。」

私は、EU（外国）諸国の

税についてインターネット

で調べてみた。その中で、何

と二五パーセントもの税を納

めている国があったのだ。そ

れは、日本の税よりもはるか

に高い。三パーセントから五

パーセントに上昇した税を高

いと思っっている日本人なら、

誰もがそう思うことだろう。

周りから見ても、とてもおどろく税額なのに、その国の人々は税金についてどのような考え、納めているのか私は調べてみようと思った。

EUの税金について、とあるホームページにアクセスしてみたところ、二五パーセントの税を納めている国の人々からの投稿があった。その投稿を読んでみると、思わぬことばかりが述べてあった。

その一つに、

「確かに他国から見れば課税

率が高いと思うかもしれない

が、私はそうは思わない。」

という、日本語訳の投稿があった。この投稿者は、車イスで生活をしている身体障害者だった。この人の話では、税金によって生活に対する考え方が前向きになったということだった。私はこの投稿を見て、さらに外国の税金がどのように福祉に役立っているのか調べてみた。すると、身体障害者への福祉がとても充実していた。例えば、全

の公共用バスが車イスの人でも乗れるようにリフト付きになっていたり、バスと道路の段差がないのである。その他にも、全てのレストランなどで何の心配もなく使用できるスペースの有るトイレなど、外国では福祉についてごく当たり前に考えられていたのだ。

一方、日本の福祉への税金の使われ方についても調べてみた。日本もまた、たくさん

の福祉に幅広く有効に使われていた。もちろん、公共用バスにもリフトが付いていた。

しかし、全ての公共用バスに、と言ったらそれはうそに

なる。私がよく利用するバス

には、リフトどころか乗降口

が階段になっていて、その一

段の高さが二十センチほども

あった。バリアフリーといわ

れていても、気づく部分だけ

のバリアフリーでは何の意味

もないと思う。もっと心のバ

リアフリーを大事にして、全

ての人に税を有効利用できた

ら税への考え方が変わってく

るのではないだろうか。

私は、日本の税金の使わ

れ方でとてもうれしいこと

がある。それは、水のきれ

いさとおいしさである。外

国の水道水は、普段きれいな

水を飲んでいる日本人なら

お腹をこわしてしまう恐れが

あるくらい、よごれていると

聞いた。そんなお互いのいろ

いろな所を見ていくと、税金

が有効に使われていそうで行

き届いていない所があったの

が分かる。そんな、これから

考えていかなければいけない

欠点を、国同士の良い所で埋

めあてなければ、税金とい

う物が世界共通に良い物に変

わっていくのだろう。



▲受賞を喜ぶ矢吹さん（中央）と校長先生（左）、担任の青木先生

「家族の健康」作文コンクール

厚生労働大臣賞に

斎藤由佳さん（西一中）

第九回県中学生「家族の健康」作文コンクールで、斎藤由佳さん（西一中）が、最高賞の厚生労働大臣賞に選ばれました。

このコンクールは、家族の健康をテーマにしており、今回は県内六十七校から千三百三十九点の応募がありました。

斎藤さんの作品は「おとうと」。生まれつき病気を抱っている由佳さんの弟が明るく元気に生活している姿、そしてそれを見守る由佳さんの気持ちが上手に表現されていることが受賞につながりました。



▲受賞した斎藤由佳さん

おとうと

私には弟がいます。弟は生まれてまもなく小腸を切り取る大手術をしました。それ以来弟の小腸は五センチ程度

しかありません。今でも体の中にカテーテルというものを埋め込み、毎晩点滴をしています。中がつまったり、病気に感染したりすると、そのカテーテルを入れ替えなければ

なりません。そうすると福島市内の病院へ一週間入院してカテーテルを入れなおす手術をしなくてはならないのですからたいへんです。弟が生まれたのは、私が三歳の時でした。一番母が恋しい時期だったので、弟の入院ですつと母が家におらず、本当に寂しかったことを今でも覚えています。祖母の話によるとたまに部屋の隅のほうで一人で泣いていたそうです。「弟なんか生まれてこなければよかったのに。」と、本気で思ったこともありました。でも、今

は違います。弟は身体的ハンディがあるにもかかわらず、勉強にも運動にも一生懸命です。みんなと一緒に普通学級に通い、陸上の選手にも選ばれて大会に出場しました。友達とも元気に遊んで、時々私とけんかをしたりする普通の男の子です。健康な人とはとんど変わりません。何事も最初からあきらめないでがんばっている弟を見てみると、「私ももつとがんばらなきゃいけないんだ。」と、勇気づけられます。そんな弟も生まれてすぐの手術では「九十九パーセント助からない」そう医者に言われたのです。けれど両親はあきらめず、残りの一パーセントの確率に希望をつなぎ、弟を必死に育てました。大きな不安に追いかけられながらも、「この子は絶対に大丈夫。」そう信じ続けました。両親のこの深い愛情がなかったら、今の弟はなかっただろうと思います。そうした両親の愛情にこたえるかのように、弟は病気に負けず、一日一日を懸命に生きて

きました。そんな弟の姿は、私達家族にとって、まさに「希望」なのです。今は、弟が生まれてきてくれて本当によかったと思っています。そしてあきらめずに弟を育ててきた両親を心から尊敬しています。私は将来、医療福祉の仕事に就きたいと考えています。弟のように病氣と闘って生きる人達やその家族を手助けする存在が必要だと感じたからです。弟のおかげで、私はしっかりとした将来の目標をもつことができました。弟は来年、中学校へ入学します。運動部に入ることは、医者から固く禁じられています。それでも片道四キロの道のりを毎日自転車で通学することや勉強が難しくなってくることを考えると、弟の負担は今まで以上に大きくなるでしょう。そんな弟を私なりに精一杯見守っていくつもりです。たった二人きりの兄弟です。これから先もずっと助け合っていきたいです。

ちょっと **夢** えてみませんか？

あなたの生活習慣

～循環器病編～

循環器病とは

人間が生きていくためには酸素と栄養が必要です。それらを全身に運ぶのが血液で、そのパイプラインが血管です。血液を送り出し回収するポンプ役の心臓やパイプライン役の血管に支障がおきた状態が循環器病です。



死因の二位が心臓病、三位が脳卒中

循環器病には主に心臓病と脳卒中があり、この二つを併せた死亡数は、日本人の死亡率トップのなんと匹敵し危険な疾患です。恐ろしさは、単に死亡を引き起こすだけでなく、発病後の集中治療や後遺症に対する長期の療養が必要になることが多く、しかも「寝たきり」や「痴呆」の一大因になってしまっています。

循環器病を引き起こす危険因子

危険因子

高血圧

高血圧は動脈硬化と密接な関係にあります。高血圧が長く続くと血管は弾力性を失い硬くなり動脈硬化を促進し、逆に動脈硬化も高血圧を促進させます。互いに悪影響を与え病気の進行を増幅させます。ついには心筋梗塞や脳卒中を起こしてしまいます。



糖尿病

糖尿病自体で死亡することはほとんどありませんが、重大な合併症が待っています。高血糖値の状態が続くと動脈硬化が進行し命にかかわる脳卒中や心筋梗塞などの合併症を引き起こします。

高脂血症

動脈硬化を引き起こし動脈が狭くなり、高血圧を招きま

す。さらに脳卒中や心筋梗塞などの病気に進んでいくことにもなります。

日常生活で気をつけること

食事

脂分、糖分を控える。
塩分の取りすぎに注意。一日10g以下に抑える。

便秘をしないように、食物繊維をたっぷりとる。

栄養バランスの取れた食事をとる。緑黄野菜はしっかりと食べる。

生活

太り過ぎない。肥満は高血圧を悪化させる。

睡眠不足、過労を避ける。

お酒はほどほどに。飲み過ぎは血圧を上昇させる。

たばこは吸わない。血栓をつくりやすくする作用がある。

適度な運動を

一日一万歩を目標に。運動は悪玉コレステロールを減らします。

定期に健康診査を受ける

おせう、おせう、おせう、
ゆとりを持って生活を。

Sports!!

●第14回ふくしま駅伝

●第44回村内一周駅伝大会

●第12回西の郷ロードレース大会

第14回ふくしま駅伝 95.4kmの福島路に熱走ドラマを展開



▲各区間の順位表示に一喜一憂



▲走り終えてほっとした表情の選手の皆さん

◀5区で区間賞に輝いた小林礼明君

八十五市町村が参加した第十四回市町村対抗県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が、十一月十七日、白河総合運動公園陸上競技場から福島県庁までの十六区間、九十五・四kmのコースで開催されました。本村チームは、悲願の初優勝を目指しましたが、わずか二十一秒差で惜しくも優勝はなりませんでした。しかし、中高生が粘りの好走を見せるなど健闘が光りました。大会終了後に行われた慰労会では「この悔しさを来年晴らしたい」と雪辱を誓っていました。

やった！完走だ～



負けてたまるか!!

第44回村内一周駅伝大会

沿道の声援を受け タスキをつなぐ

文化の日の名物となった第四十四回村内一周駅伝大会が役場前をスタート・ゴールとする十二区間二十九・一kmのコースで健闘を競いました。

大会には、七部門に昨年より五チーム多い三十八チームがエントリー、午前九時に佐藤村長の号砲が青空に響き渡り、一斉にスタート、選手は沿道での声援を背にゴールを目指しました。

☆各部の優勝チームは次のとおり

- ◇小学生男子の部 米スポーツ少年団
- ◇小学生女子の部 熊倉ミニバスケットボール
スポーツ少年団
- ◇中学生男子の部 西一中陸上部
- ◇中学生女子の部 西一中陸上バレーボール部
- ◇高校生男子の部 ANIMO
- ◇一般男子の部 エレクトロテクノ
- ◇一般女子の部 川谷ピンクポテトクラブ



第12回西の郷ロードレース大会

～ 19 部門に 950 名が力走～

錦秋の西郷路を走る「第12回西の郷ロードレース大会」が10月27日、村民野球場をスタート・ゴールに行われました。家畜改良センターの外国人研修生の招待者8名を含めた950人が参加しました。参加者を代表して、西一中の高久博登君が力強く選手宣誓し、競技に入り各部門で健脚を競いました。4人以上出場の15家族にファミリー賞、北は岩手県北上市、南は神奈川県三浦市からの出場者に遠来賞が、また、86歳の田中規さん(横浜市)らに最高年齢者賞が贈られました。

また、アトラクションとして西郷バトントワリングの子供たちによる歓迎の演技が披露されました。



▲風を切って走れ走れ



▲応援にも力が入ります



▲バトントワリングの皆さんによる華麗な演技

▲パパも頑張るからね

荒木勝美さんファミリー
(白河市)

那須連峰を見ながら楽しく走れました。

走ってみました！

“いんたびゅう”



パティル
Mr. PATIL Vasant Kisan (インド)

インドにはこういった大会がありません。初めての大会参加で、とてもきつかったですが、良かったです。



～各部門優勝者～

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ▽小学生男子1・2年(1名*) | ▽一般男子29歳以下(5名) |
| 奥住史門(旭小) | 岩谷唯義(ふくしま駅伝玉川村チーム) |
| ▽小学生女子1・2年(1名*) | ▽一般男子30～39歳(5名) |
| 近藤美樹(表郷小) | 白石浩幸(ふくしま駅伝白河市チーム) |
| ▽小学生男子3・4年(2名*) | ▽一般男子フリー(10名) |
| 鈴木綾人(野田ランナース) | 加藤和久(住友ゴム) |
| ▽小学生女子3・4年(2名*) | ▽壮年男子40～54歳(5名) |
| 藤田南帆(棚倉小) | 阿久津浩三(黒須病院クラブ) |
| ▽小学生男子5・6年(3名*) | ▽壮年男子55歳以上(5名) |
| 佐藤久幸 | 松島文夫(都賀陸上クラブ) |
| ▽小学生女子5・6年(2名*) | ▽一般男子39歳以下(5名) |
| 近藤彩乃(浅川小) | 渡辺清美 |
| ▽中学生男子(5名) | ▽一般女子40歳以上(5名) |
| 安藤雄一(ふくしま駅伝岩瀬村チーム) | 表光代(JCLA) |
| ▽中学生女子(3名) | ▽親子ペア(1名) |
| 飛澤菜見子(ふくしま駅伝鏡石町チーム) | 遠藤恵美子・海(ホワイトリバーFC) |
| ▽高校生男子(10名) | ▽健康の部フリー(3名) |
| 本柳直樹(日大東北高) | 人見憲司(大田原・蝸牛) |
| ▽高校生女子(5名) | |
| 円谷美紀(ふくしま駅伝鏡石町チーム) | |

工夫をこらした作品が 数多く展示

11/1~3

「輝け 2002 年 文化の灯」をテーマに、平成 14 年度の西郷村文化祭が開催されました。

会場の文化センターには、書、絵画、盆栽、手芸工芸品等すばらしい作品が展覧されました。中でも、高齢者の作品などは長年の経験と工夫をこらした作品が数多く、見る人々に驚きと感動を与えるものが所狭しと展示されていました。



11/10

かじかんだ手で

前日に降った雪の中、西郷村消防団・白河消防署西郷分署による火災防御訓練が、下折口原コミュニティセンターで行われました。

この訓練は、秋の火災予防運動の一環として行われているもので、火災を想定し中継放水の技術の向上や、迅速・的確な防御活動ができるよう行われたものです。

なお、火災防御訓練終了後、地域住民を対象に消火器の使用方法等の実技指導も行われ、参加した人は、熱心に消防署員の指導を受け、かじかんだ手で消火器を操作していました。



おかげさまで3周年

11/17

甲子街道沿い役場入口バス停前で毎週日曜日にオープンしている「さわやか西郷直売所」が、3周年記念祭を行いました。

この直売所は格安な値段で販売しているため、大変人気があります。

当日は、朝取りたての新鮮な白菜・だいこんなどの農産物をはじめ、手作り加工品等かごいっぱい買い求める人で大にぎわいでした。

また、あたたかい豚汁のサービスもあり一日中活気にあふれていました。





11/16

日ごろの成果を発表

川谷小学校と川谷中学校合同の学習発表会「松の木祭」が体育館で開催されました。各学年ごとに歌や劇、研究発表など趣向を凝らした学習の成果を発表しました。また、保護者や地域の皆さんの絵画や工芸品、焼物等の展示、音楽発表などもあり、子どもたちは地域の文化と接することもできました。

世界の少年少女絵画展

世界 161 カ国の地域の子供たちの作品 10 万点の中から 200 点の作品を紹介する「世界の少年少女絵画展西郷展」が文化センターで開催されました。この絵画展は、国連ならびにユネスコの決議による「世界の文化および非暴力の世界運動」の一環として「世界の少年少女絵画展」西郷展実行委員会が主催したもので、約 1,600 人が訪れ、絵画に見入っていました。

11/15~17

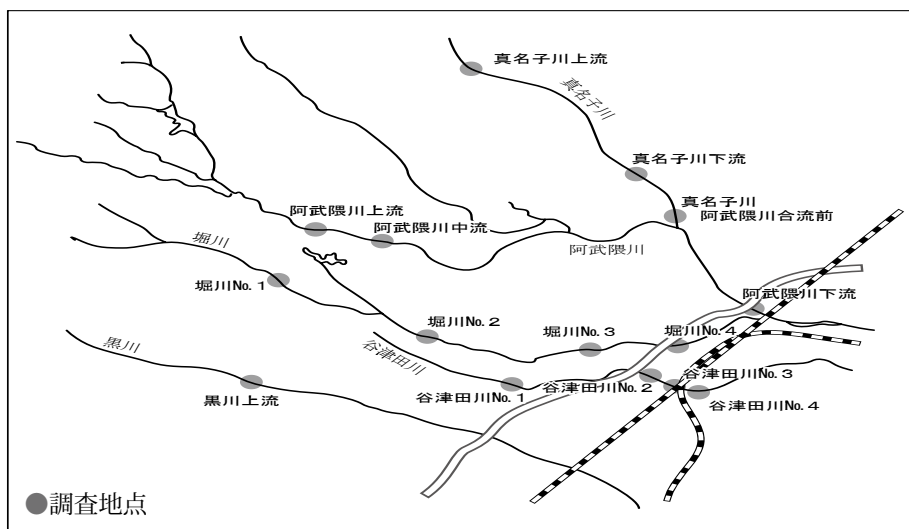


11/3

新そばの味と香り

今年で 9 回目を迎えた追原そば生産組合の新そば祭りが、11 月 3 日役場駐車場で開催されました。会場となった役場前には、午前 11 時のオープン前から大勢のそば通や文化祭を見学した人、村内一周駅伝大会の応援に駆けつけた保護者らが開店を待ちわびていました。今年の新そばは香りも良く「おいしい、おいしい」という声が会場内から何度となく聞こえていました。

環境を 守るために 水辺を 清らかな水



水質調査を実施

西郷村を流れる阿武隈川、堀川、谷津田川、真名子川及び黒川の水質汚濁の現状を把握し、これらの河川の水質保全を図るため、平成十三年度（五月・八月・十一月・二月）に水質調査を実施しましたのでその結果を報告します。

阿武隈川

阿武隈川は、中流地点でやや濃度の変動がみられましたが、BODの年間平均値は、いずれの地点も低い値を示しており、溶存酸素（DO）もほぼ飽和状態で良好な水質といえます。過去五年間のBOD値の経年変化についてもほぼ横ばい状態で推移しており、良好な水質を保っています。

堀川

堀川は、上流部のNo.1地点では良好な水質を示していますが、No.3、No.4地点については、河川工事のため濁りが発生し、SSの値が上昇しました。過去五年間のBOD値の経年変化については、ほぼ横ばい状態で推移しています。

＜平成１３年度水質検査結果表＞

調査項目	基準値	阿武隈川		堀 川		谷津田川		真名子川		黒 川	
pH	6.5以上 8.5以下	上 流	7.35	No. 1	7.35	No. 1	7.08	上 流	7.20	上 流	7.53
		中 流	7.40	No. 2	7.55	No. 2	7.45	下 流	-		
		下 流	7.45	No. 3	7.65	No. 3	7.28	合流点	7.40		
				No. 4	7.83	No. 4	7.33				
BOD	2mg/ℓ以下	上 流	-	No. 1	0.60	No. 1	1.28	上 流	1.08	上 流	1.08
		中 流	-	No. 2	1.80	No. 2	2.05	下 流	1.18		
		下 流	1.20	No. 3	1.33	No. 3	9.00	合流点	1.60		
				No. 4	1.58	No. 4	7.95				
CODMn 〔mg/ℓ〕		上 流	1.83	No. 1	1.05	No. 1	1.38	上 流	1.58	上 流	1.28
		中 流	1.38	No. 2	1.83	No. 2	2.13	下 流	1.88		
		下 流	1.95	No. 3	2.35	No. 3	3.03		-		
				No. 4	2.73	No. 4	3.05				
SS 〔mg/ℓ〕	25mg/ℓ以下	上 流	3.20	No. 1	1.20	No. 1	3.10	上 流	1.02	上 流	1.78
		中 流	6.10	No. 2	2.30	No. 2	3.13	下 流	1.88		
		下 流	6.18	No. 3	15.60	No. 3	5.60	合流点	6.40		
				No. 4	20.10	No. 4	4.80				
大腸菌数 (M) 〔MPN/100mℓ〕	1,000MPN/ 100mℓ以下	上 流	696	No. 1	913	No. 1	14,300	上 流	212	上 流	280
		中 流	445	No. 2	1,700	No. 2	16,400	下 流	9,420		
		下 流	1,730	No. 3	1,020	No. 3	8,620	合流点	4,900		
				No. 4	5,780	No. 4	17,000				
DO 〔mg/ℓ〕	7.5mg/ℓ以上	上 流	10.60	No. 1	10.33	No. 1	9.58	上 流	10.18	上 流	10.78
		中 流	1073.00	No. 2	10.40	No. 2	10.70	下 流	10.03		
		下 流	10.55	No. 3	10.88	No. 3	8.15	合流点	9.30		
				No. 4	10.55	No. 4	8.78				
DO飽和率 〔%〕		上 流	97.3	No. 1	98.5	No. 1	-	上 流	96.0	上 流	100.0
		中 流	98.8	No. 2	101.5	No. 2	105.8	下 流	99.3		
		下 流	100.5	No. 3	103.8	No. 3	86.5	合流点	99.0		
				No. 4	105.0	No. 4	92.0				
全窒素 〔mg/ℓ〕		上 流	0.640	No. 1	0.500	No. 1	1.090	上 流	0.225	上 流	0.828
		中 流	0.863	No. 2	1.030	No. 2	1.600	下 流	0.510		
		下 流	0.778	No. 3	1.080	No. 3	7.850	合流点	0.650		
				No. 4	1.380	No. 4	7.100				
全リン 〔mg/ℓ〕		上 流	0.0105	No. 1	0.0490	No. 1	0.0410	上 流	0.0123	上 流	0.0345
		中 流	0.0393	No. 2	0.0533	No. 2	0.0778	下 流	0.0408		
		下 流	0.0323	No. 3	0.0583	No. 3	0.2550	合流点	0.0490		
				No. 4	0.0790	No. 4	0.2200				

※生活環境の保全に関する環境基準（河川）、A類型に該当するのは阿武隈川・黒川です。

pH（水素イオン濃度）……………中性・アルカリ性・酸性を示す指標。

BOD（生物化学的酸素要求量）…水の有機物による汚濁状況を判断する指数。

COD（科学的酸素要求量）……………被酸化性物質を酸化剤によって科学的に酸化した際に消費される酸素量を示す。

SS（浮遊物質）……………水中に浮遊している粒径２ミリ以下の物質。

大腸菌数……………大腸菌とよく似た性質を持つ菌の総称で、特別の細菌がいるということではない。

DO（溶存酸素量）……………水中に溶けている酸素の量。

全窒素……………水中に含まれる窒素量を示す。

全リン……………水中に含まれるリン量を示す。

谷津田川

谷津田川は、流下に伴い各項目ともに濃度の上昇がみられます。No.3、No.4地点で全窒素の濃度が高く、工場排水等の影響によるものと思われまます。また、BOD値も下流部で大幅に濃度が上昇しており、家庭雑排水等の影響により水質汚濁が進んでいるものと思われまます。過去五年間の経年変化をみても下流部での変動が大きく悪化傾向を示しています。

真名子川

真名子川は、流下に伴い各項目ともに多少濃度の上昇がみられますが、全体として変動が少なく、BOD、溶存酸素ともに環境基準を満たしており良好な水質といえます。

黒 川

黒川は、季節による変動も少なく一定の水質を示しており、BODも年間平均値で一・〇八mg/ℓと良好な水質を保っています。過去五年間の経年変化をみても平成十年度に変動幅が大きくなりましたが、今年度は安定した水質を示しています。

12月4日から10日は第54回人権週間です

法務省及び全国人権擁護委員連合会では12月10日(世界人権宣言採択日)の「人権デー」を最終日とする1週間を人権週間と定め、この日を中心に積極的な啓発活動を実施します。

西郷村の人権擁護委員は以下の5名です。いじめ、家庭内の問題などいつでもご相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

山縣重信 ☎ 25-2654 小松稔男 ☎ 25-0888
菊地芳枝 ☎ 25-1159 大越則恵 ☎ 25-2301
真船哲郎 ☎ 25-3639

■問合せ 住民生活課 ☎ 25-1114

21世紀うつくしまヤングアートフェスタ

高校生の学校の内外で行われている文化面での活動を選びすぐって集めています。

●と き 12月15日(日)
13:00～16:30(12:00開場)

●開 場 會津風雅堂

●入場料 無料(全席自由。要整理券)

●入場整理券の配布 會津風雅堂で行っていますが、郵送希望の方は下記問合せまで。

■問合せ 會津風雅堂企画事業係 ☎ 0242-27-0900

福島県内の最低賃金

最低賃金(産業)名	最低賃金額		効力発生日
	1日	1時間	
福島県最低賃金 (下記5産業を除く全産業)	時間額に一本化	610円	14.10.1
非鉄金属製造業	5,704円	713円	14.11.27
電気機械器具製造業	5,386円	674円	14.12.1
情報通信機械器具製造業			
電子・デバイス製造業	5,656円	708円	14.12.1
輸送用機械器具製造業			
精密機械器具製造業	5,616円	702円	14.11.26
自動車小売業	5,608円	701円	14.12.9

詳しくは、福島労働局賃金室(☎ 024-536-4604)又は、お近くの労働基準監督署にお訪ねください。

福島労働局

平成15年度 児童クラブ入会登録申請の受付

●受付期日 平成15年1月20日(月)～24日(金)

●受付場所 西郷村役場 福祉課 窓口

●申請方法 福祉課又は各児童クラブに申請書を備えておきます。あらかじめ、在職証明書を事業所等から証明していただき、書類を完備のうえ、提出してください。

●対象児童 小学校1年生から3年生までの児童で、放課後保護者や監護する者が留守等になってしまう家庭の児童であること。

4年生については、登録外とし、時間待ち合わせ等に児童館を活用してください。また、保護者以外の監護者で祖父母等が同居若しくは、同一敷地等で生活し児童を監護できる場合は、申請をご遠慮願います。

●負担金 月額3,000円です。(同一世帯2人目は2,000円、3人目は1,000円)

また、負担金とは別におやつ代及び保護者会費がかかります。

●児童クラブ

No.	児童クラブ名	入会登録対象児童の通学区域等
1	小田倉児童クラブ	小田倉小学校、川谷小学校の通学区域の児童 村内に住所のある白河第二小学校の児童(白河市の児童館でも入館が可能です。詳しくは、市役所に問合せ願います。)
2	熊倉児童クラブ	熊倉小学校、羽太小学校の通学区域の児童
3	米児童クラブ	米小学校の通学区域の児童

■問合せ

福祉課 ☎ 25-1115

－ 今月の納税 －

固定資産税(第3期)

12月25日(水)までにお納めください。

国民健康保険税(第6期)

介護保険料(第6期)

1月6日(月)までにお納めください。

～納税は便利な口座振替で～

「エイズ」目をそらさないで

～12月1日は世界エイズデーです～

◆エイズはどんな病気でしょうか？

エイズとは、HIV（ウイルス）が血液、精液、膣分泌液を通して体内に入り、数年～10年経過し日和見感染症、悪性腫瘍、神経症状が出てきた状態をいいます。

世界では、感染者及び患者さんが、推定で4,000万人といわれています。

日本では6,774名 福島県では26名
(平成13年12月現在累計数)

先進国でエイズが増えているのは日本だけです！

◆エイズを予防するためには

一人ひとりがエイズの正しい知識を理解することが一番の予防策となります。

感染原因の70～80%は無防備な性的接触によるものです。

コンドームをきちんと使う。
パートナーとエイズや性についてよく話し合う。
麻薬にはどんなものにも手を出さない。

◆心配なことがあったらHIV抗体検査を受けましょう

全国の保健所で、検査を実施しています。

(匿名・無料で受けられます)

検査を受ける時期は、感染の機会から3ヵ月後です。

検査は、血液を5cc採ることでできます。

◆エイズに関する相談は保健所へ

感染したかもしれないと独りで悩んでいませんか？

保健所では、専用の電話で相談を行っています。

●場 所 福島県県南保健福祉事務所

●日 時 毎 週 水 曜 日 午前9:00～11:30
第2・4火曜日 午後5:15～8:00

●申込み 検査は予約制です。

■エイズ相談・HIV抗体検査予約先

福島県県南保健福祉事務所
生活衛生部 医療薬事グループ 感染症予防チーム
☎22-6405 (専用)
月～金曜日 8:30～17:00

第6回県南地区保健衛生大会

●日 時 平成14年12月19日(木)
13:30～16:00 (開場13:00)

●場 所 日活ホテル
(矢吹町大町44-1 ☎42-3721)

●内 容・保健衛生功労者(団体)表彰
・地域連携学校保健活動取組発表
(矢吹中学校)(14:00～)
・特別講演(14:30～)
永山久夫氏「健康長寿と食生活」
・障害者活動支援バザー

●参加費 無料

●申込み どなたでも参加可。要事前申込。
特別講演のみ参加可(定員300名先着順)

■問合せ・申込先

福島県県南保健福祉事務所
総務企画部地域支援グループ
☎22-5447 FAX23-1252

生まれ変わります！ 古い電話帳

NTT東日本福島支店では、12月に順次、新しい電話帳をお届けいたします。

その際、現在お使いになられている電話帳は、新しい電話帳とお取替えいたしますので、配達員へお渡しください。

NTTでは、地球環境保護として、紙資源の節減に取り組んでおり、回収した古い電話帳から新しい電話帳をつくる、電話帳循環型リサイクルを行っています。

なお、配達員に渡せなかった方は、後日改めて回収に伺いますので、下記「タウンページセンタ」までご連絡ください。

ご協力をお願いいたします。

■問合せ

タウンページセンタ
☎フリーダイヤル 0120-506-309

12月の行事予定表

ひにち	行 事
12/1 (日)	
2 (月)	
3 (火)	3才児健康診査 (保健福祉センター 13:00)
4 (水)	
5 (木)	
6 (金)	1才6ヶ月児健康診査 (保健福祉センター 13:00)
7 (土)	
8 (日)	
9 (月)	
10 (火)	パパとママの子育て講座 (2ヶ月児) (保健福祉センター 9:30)
11 (水)	6～7ヶ月児健康相談 (保健福祉センター 9:30)
12 (木)	母子手帳交付・健康相談 (保健福祉センター 13:00)
13 (金)	
14 (土)	
15 (日)	
16 (月)	
17 (火)	
18 (水)	幼児歯科クリニック (保健福祉センター 13:00) 6才児歯科クリニック (保健福祉センター 13:45)
19 (木)	年末年始の交
20 (金)	献血 (文化センター 10:00) 通事故防止県
21 (土)	
22 (日)	民総ぐるみ運
23 (月)	天皇誕生日 動
24 (火)	
25 (水)	
26 (木)	母子手帳交付・健康相談 (保健福祉センター 13:00) 年末年始の地
27 (金)	官庁御用納め 域安全運動
28 (土)	
29 (日)	
30 (月)	
31 (火)	大晦日
1/1 (水)	元旦
2 (木)	
3 (金)	
4 (土)	
5 (日)	平成15年西郷村消防団出初式
6 (月)	官庁御用始め
7 (火)	

※ あくまでも予定ですので変更になる場合があります。

歯科医師会休日当番日

12. 8	佐久間 歯科 医院	(矢吹町) ☎ 44-3118
12.15	佐藤 歯科 医院	(白河市) ☎ 23-1184
12.22	鈴木 歯科 医院	(白河市) ☎ 22-6191
12.23	鈴木 歯科 医院	(表郷村) ☎ 32-2029
12.29	すずき 歯科	(矢吹町) ☎ 44-5555
1. 1	須藤 歯科 医院	(白河市) ☎ 22-6460
1. 2	高久 歯科 医院	(矢吹町) ☎ 42-3639
1. 3	秋山 歯科 医院	(東 村) ☎ 34-3741
1. 5	ひまわり 歯科 医院	(白河市) ☎ 23-5991

西郷村からのお知らせ

●西郷村役場

休業期間 12月28日(土)～平成15年1月5日(月)

※ 婚姻、出生、死亡等の届出は休業期間中でも受け付けております。

※ 休業期間中の電話は、代表 ☎ 25-1111 へお願いします。

●行政サービスセンター

休業期間 12月28日(土)～平成15年1月5日(月)

●村民体育館等の公共施設

休業期間 12月29日(月)～平成15年1月3日(金)

●ちゃぼランド西郷

※ 休まず営業しています。
(12/28～1/5 午後9時まで営業)

●キョロロン村

※ コテージのみ営業しています。

●善意

ありがとうございます。

◎西郷村に寄付された方々をご紹介します。

▼伊藤松男さん 【東京都】
(十一月一日、人材育成のため)

一〇〇、〇〇〇円
土地(山林)三九七㎡
▼芳賀信義さん 【上野原】
(十一月八日、歯科事業のブラッシング指導用として)

◎西郷村社会福祉協議会に寄付された方々をご紹介します。

▼松田 久さん 【川谷】
(十月二十二日、故松田暁氏の遺志として)

一〇〇、〇〇〇円
▼安藤正尚さん 【大平】
(十月二十三日、社会福祉事業として)

一〇、〇〇〇円
▼鈴木清一さん 【長坂】
(十月三十一日、故鈴木喜四郎氏の遺志として)

一〇〇、〇〇〇円
▼西郷村婦人会連絡協議会
(十一月十二日、文化祭模擬店の益金を、社会福祉事業のために)

三〇、〇〇〇円

子供劇場西郷ブロック

○代表者 吉奥千晶 よしおくちあき 〇二五―二一八〇

○活動日 ブロック会、サークル会 各月一回

○場所 西郷村文化センター

「子どもたちに夢を！ たくましく豊かな創造性を」という熱い思いをもつ父母の手により運営されています。

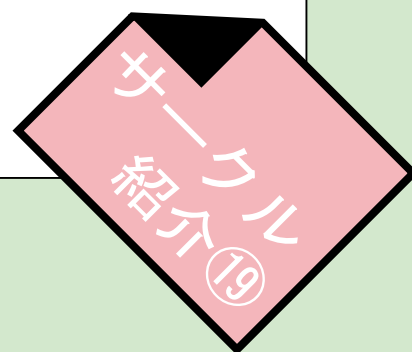
演劇、人形劇、音楽などプロのすぐれた生のステージを年に四回、例会として鑑賞しています。その他自主活動として、新緑まつりやキャンプ等の楽しい行事を行なっています。

会員制です。会費一ヶ月九百円、いつでも入会できます。興味のある方はご連絡ください。お待ちしております。

(吉奥千晶・記)



先月の答え：『こうほう にしごう』



お達者さん登場 ⑫

◇プロフィール

☆土田イシさん

☆大正5年1月19日生(86歳)

☆長坂字長坂34-1

☆趣味 「編み物」、「縫い物」



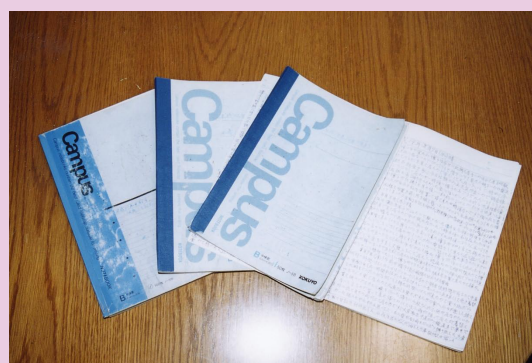
◇健康の秘訣

若い頃から三度三度のごはんを時間どおりに食べ、間食はしないようにしています。また、白菜やだいこんを作るため精を出し、適度に体を動かしています。

◇思い出と大切なもの

旅行が好きで、北は北海道から南は沖縄まで全国をくまなく旅行しています。特に思い出深いのは、四国の金比羅様の石の階段を登ったことです。

大切なものは、大学ノートに書いている日記帳です。もう何十年も書いています。



『サークル紹介』『お達者さん登場』は、今月号で終了します。取材にご協力いただき、ありがとうございました。来月号から新企画が始まります。

誌上天然色作品展

（村内の小・中学校の児童や生徒のみなさんの作品を紹介しています。）

版画

「かわいい牛」



羽太小学校二年
近藤 蘭ら
奈な



担任の野崎ゆきえ先生から一言

「子牛の顔がかわいかった。」と言っていただけあり、顔が大きくしつかり描けました。繊細な線や大胆な太い線など工夫して彫り、色彩も美しいです。

詩

「ぼくのおとうさん」



羽太小学校一年
鈴木 武蔵むさし

うですもう、
ぼくと
おにいちゃんとおねえちゃん、
三にんいっしょに
おとうさんにかかっても
すぐまけちゃうんだ。

こめのたくさんはいった
大きなふくろも
二つついっぺんに
へいきでもつちやうんだ。

おしごとでないひは
さみしいよ。

たまにおおるときもあるけど
おとうさんがだいすき。

担任の橋爪信江先生から一言

ちからもちで、たくましいおとうさんですね。むさしくんのおとうさんをおもうきもちが、つたわってきました。

書

「創造」



羽太小学校六年
鈴木 彩姫さいき



担任の和知克子先生から一言

明るく活発で、書道も得意な彩姫さん。この作品も、一画一画丁寧に書き、文字のバランスもよく伸び伸びと仕上げる事ができました。